

## 11月25日～12月1日は「犯罪被害者週間」です

# 交番だより

警察署からの安心安全に関する情報を皆さんにお届けします。

### ■警察の犯罪被害相談窓口

- ①被害者支援の施策について
  - ▶岩手県警察本部県民課被害者支援室 (☎019-653-0110)
- ②犯罪被害相談一般(最寄りの警察署へご相談ください)
  - ▶奥州警察署 (☎25-0110)
- ③性犯罪相談電話全国共通性犯罪被害相談番号▶相談窓口(☎#8103(ハートさん))
  - または(☎0120-797874)

### ■いわて被害者支援センター相談窓口

- ①事件や交通事故に関する相談 (☎019-621-3751)
- ②性犯罪被害の相談 (☎#8891(はやくワンストップ))
  - または(☎019-601-3026(はまなすサポートライン))

警察では、被害者が一人で抱え込まず、少しでも早く回復していただけるよう、被害者やそのご家族からの相談に応じるとともに、次の施策を行っています。

- ▼被害者連絡制度(刑事手続に関連する支援)
- ▼情報提供制度(民間支援団体へ橋渡しをする支援)

▼公費負担制度、犯罪被害給付制度(被害者等への経済的支援)

(公社) いわて被害者支援センターは、犯罪や交通事故の被害を受けた人やそのご家族を支援する民間の団体です。電話・面接相談や、病院等への付き添い支援を行っています。

金ケ崎交番 (☎44-5227)  
永岡駐在所 (☎44-3310)

# 子育て広場

子育て支援課  
金ケ崎町西根鎌水 53

☎44-4611 FAX44-4337  
e-mail: kosodate@town.kanegasaki.wate.jp

子育て支援課からのお知らせ

## ひとり親のご家庭へ大切なお知らせ

○家計が急変したひとり親家庭の方へ

ひとり親世帯臨時特別給付金の申請はお済みですか?

1世帯当たり5万円が受け取れます(第2子以降1人につき3万円を加算)。

■支給対象者(以下の①および②に該当する人)

①令和2年6月分の児童扶養手当は受給していないが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している人と同じ水準になっている。

▽収入基準額(親1人、お子さん1人の世帯の場合)365万未満

②児童扶養手当の支給要件に該当しているお子さんを監護等している(平成14年4月1日より後に生まれたお子さんが対象です)。



### 働く妊婦の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症への感染について、不安やストレスを感じたり、通勤や働き方でお悩みの妊婦の皆さんはご相談ください。

☎ 岩手県労働局雇用環境・均等室『母性健康管理措置等に係る特別相談窓口』(☎019-604-3010)

○収入が減少したひとり親家庭の方へ

ひとり親世帯臨時特別給付金の追加給付の申請はお済みですか?

ひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付の支給を受けており、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した人は、さらに1世帯当たり5万円が受け取れます。

### ■支給対象者

①ひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付の支給を受けている。

②新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少している。

# 図書館だより

町立図書館 ☎41-1900 FAX44-5661  
金ケ崎町西根西地蔵野5 開館時間: 10:00~18:00

図書館からのお知らせ

### information

エミリー朗読会「エミリー・ディキンソンを読む～午後のひとときをエミリーとともに」参加者募集!

エミリーの詩と一緒に読んでみませんか?エミリーの詩が初めての人でも大丈夫。気軽にご参加下さい。

- 日時 第1回…令和2年12月16日(水) [エミリーと賢治]
- 第2回…令和3年1月20日(水) [エミリーの詩への誘い]
- 第3回…令和3年2月17日(水) [エミリーの見つめた自然]

時間は、各回14時～15時30分です。

■場所 金ケ崎町立図書館 会議室

■その他 事前の申し込みが必要です。一回のみの参加もできます。朗読会の資料は図書館で準備します。



## ☆児童向け企画展

### 「語り継ぐ金ケ崎～高橋忠男さんの紙芝居を中心に～」

■日時 12月27日(日)まで

■場所 列車コーナー

様々な場所で昔語りを行ってきた高橋忠男さんが、6月にお亡くなりになりました。高橋さんの紙芝居は、色彩豊かで温もりがある作品ばかりです。高橋さんの残した紙芝居に触れ、子ども達に対する愛情を感じとっていただけたらと思います。

また、町内出身の絵本作家、千葉智江さんと読書ボランティアの紹介も併せて展示しております。

## 幻の実行委員長

# ふるさとへの風だより

いまだに終息しない新型コロナウイルスにより窮屈な毎日を送っています。

10月に開催されるはずだった在京金ケ崎人会の総会・懇親会をはじめとして、6月の金ケ崎高校在京同窓会も中止となり、来年度の予定も立てられない状況です。

私が付き合わせていただいている地域の行事、催し物、高齢者の会の行事等そのほとんども中止になっています。

まず、3月初旬の地域の文化センターまつりが中止となりました。昨年12月に事情があり、まつりの実行委員長に推薦いただいた後、二度の会議で大筋を検討したものの、コロナ問題が浮上し中止を決定しました。

在京金ケ崎人会  
副会長  
おざわ ただよし  
小澤 忠義さん  
東京都在住、西根出身



このまつりは、文化センターに利用登録する団体による日頃の活動や交流の場としてのまつりで、今年は第40回の記念行事でもありました。参加グループは運営協力団体を含めて43団体。舞台発表・作品の展示・外庭での演技等があり、行事の資金を生むフリーマーケットも企画していただきました。まつりの冊子チラシなどの印刷が完成してからのことなので、一度は委員長としての体験も良しとしていたなかでの中止は極めて残念でした。ついながら、来年3月の開催も早々と見送る判断をする役割までも背負うことになってしまいました。まさに、幻の実行委員長です。

一日も早いコロナ騒動の沈静を願っています。

### 在京金ケ崎人会からお願い

★首都圏在住の金ケ崎出身の方々をご紹介ください。

☎ 事務局(金澤志年)  
▶☎・FAX 044-711-2310  
▶mail skshoukai@gmail.com